

事業体（団体）名	東京都水道局
事業名称	ヤンゴンにおける無収水対策事業
実施期間	2016年～2022年
主催機関	東京都水道局、東京水道（株）等
事業概要・目的	2014年度にヤンゴンで実施した無収水対策パイロット事業の成果を踏まえ、ヤンゴンの一部地域においてエリアを拡大し、ODA(事業費：1.8億円)を活用したインフラ整備事業を実施。また、インフラ整備が完了した地区から、別途ヤンゴン市資金による維持管理事業を順次実施予定。
対象（相手）国・機関名	ミャンマー ヤンゴン市開発委員会

写真



事業体（団体）名	東京都水道局
----------	---------------

事業名称	アジア水道事業体人材育成ネットワーク（A1-HRD）
実施期間	2022年11月1日（火）
主催機関	東京都水道局：主催国はメンバー間の持回り
事業概要・目的	<p>アジア諸都市の水道事業体がメンバーとなり、人材育成や研修手法などに関する情報交換を通じて、アジア全体の水道事業のレベルアップに寄与しようとする取組み。</p> <p>主な活動内容：年1回の会議：人材育成をテーマとした発表・質疑応答及び意見交換、その他自由討議、視察の実施。</p> <p>ホームページ、ニュースレターによる人材育成の情報交換。</p> <p>新型コロナウイルスの影響で、2022年の第15回会議はオンライン形式で開催した。</p>
対象（相手）国・機関名	<p>大韓民国：ソウル特別市上水道事業本部（Seoul Water）、韓国水資源公社（K-water）</p> <p>台湾：台湾自來水公司（TWC）</p> <p>タイ：バンコク首都圏水道公社（MWA）</p> <p>ベトナム：ホーチミン市建設大学校（HCC）</p> <p>バングラデシュ：ダッカ市上下水道公社</p> <p>日本：東京都水道局</p>

写真



事業体（団体）名	東京都水道局
----------	--------

事業名称	JICA課題別研修 上水道無収水量管理対策（漏水防止対策）（B）
実施期間	2023年1月19日（木）～2月2日（木）
主催機関	JICA
事業概要・目的	<p>漏水防止策を中心とした無収水（NRW）管理に関する知識と技術を習得し、向上させることを目的として、開発途上国の上水道技術者を研修員12名に対し、オンライン形式により研修を実施。</p> <p>当局は、研修員の自国の課題整理、東京都のNRW（漏水防止）対策等の講義や、研修員のアクションプランに係るコンサルテーション等を行った。</p>
対象（相手）国・機関名	インドネシア、マレーシア、パキスタン、ザンビア、ジブチ、マダガスカル、モザンビーク、南スーダン、エチオピア

写真

